

Windows10 64bit 版のドライバーインストール準備

○Windows10 64bit版の場合は、下記の手順にて一時的に「ドライバー署名の強制を無効にする」ことでドライバーのインストールを行うことができます。

◆ドライバーのインストールの前に・・・

・対応機種を確認してください。

・32bitをご使用のお客様は必要ありません。【OSシステムbitの確認方法】

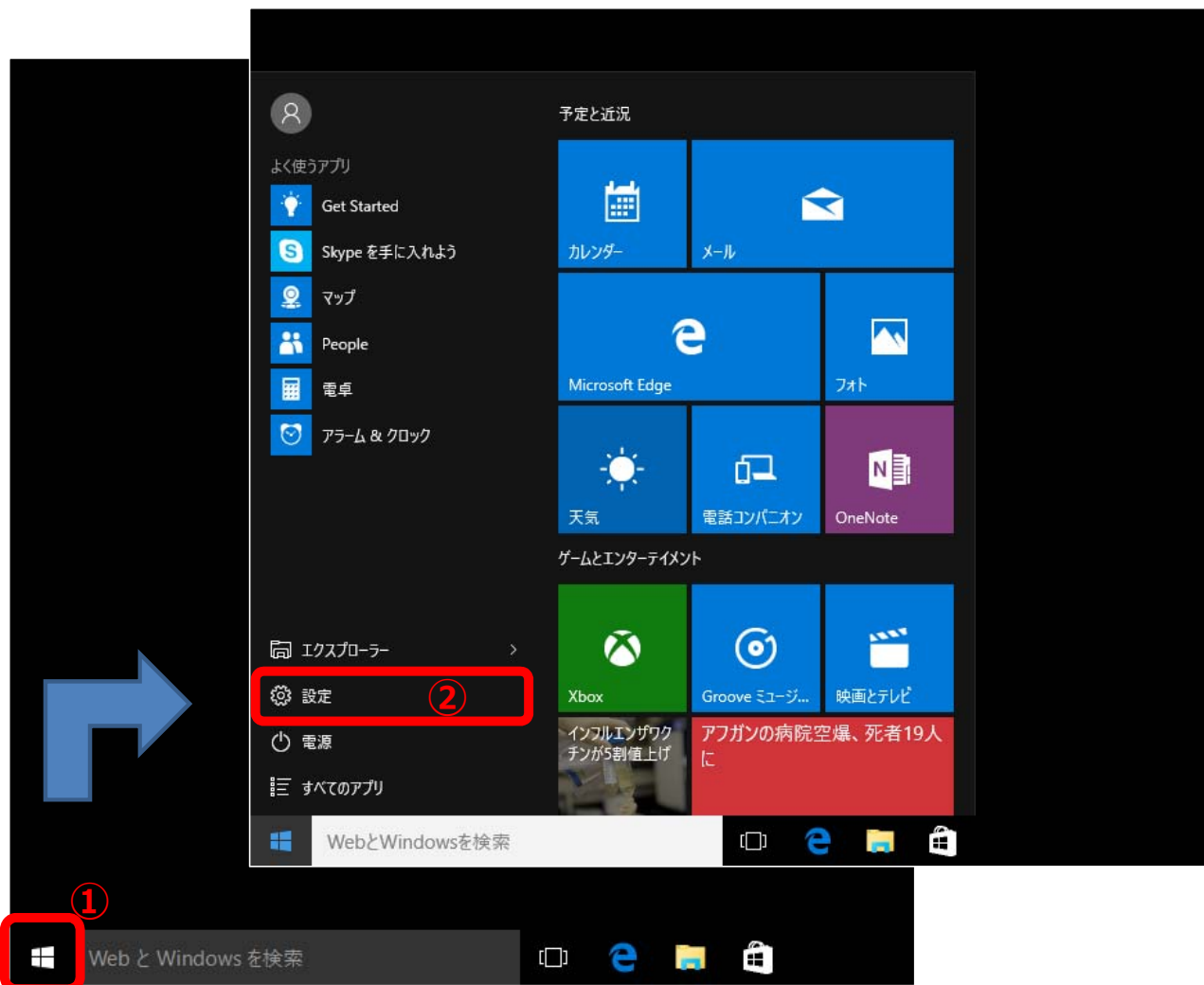
※ パソコンにインストールされているOS をメーカーサポート以外の方法でアップグレードされた場合やデュアルブート環境等、仮想環境上で構成されたWindows 環境（Boot Camp を含む）は動作保証/サポートの対象外となります。

・ドライバーのインストールの作業は、他のプログラムを全て終了してから行ってください。

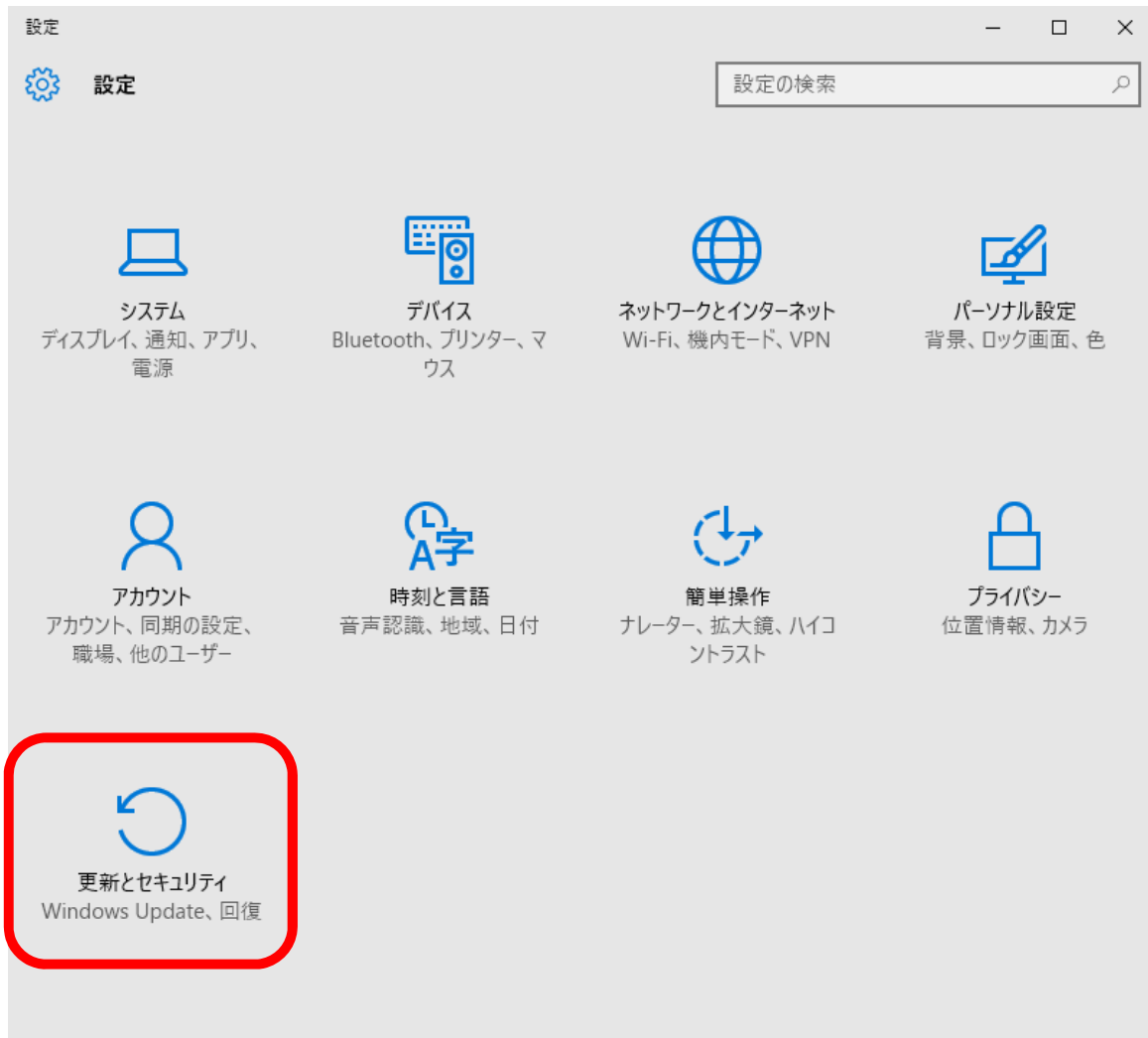
ドライバー署名の強制を無効化する

本操作の対象OS : Windows 10 (64bit 版)

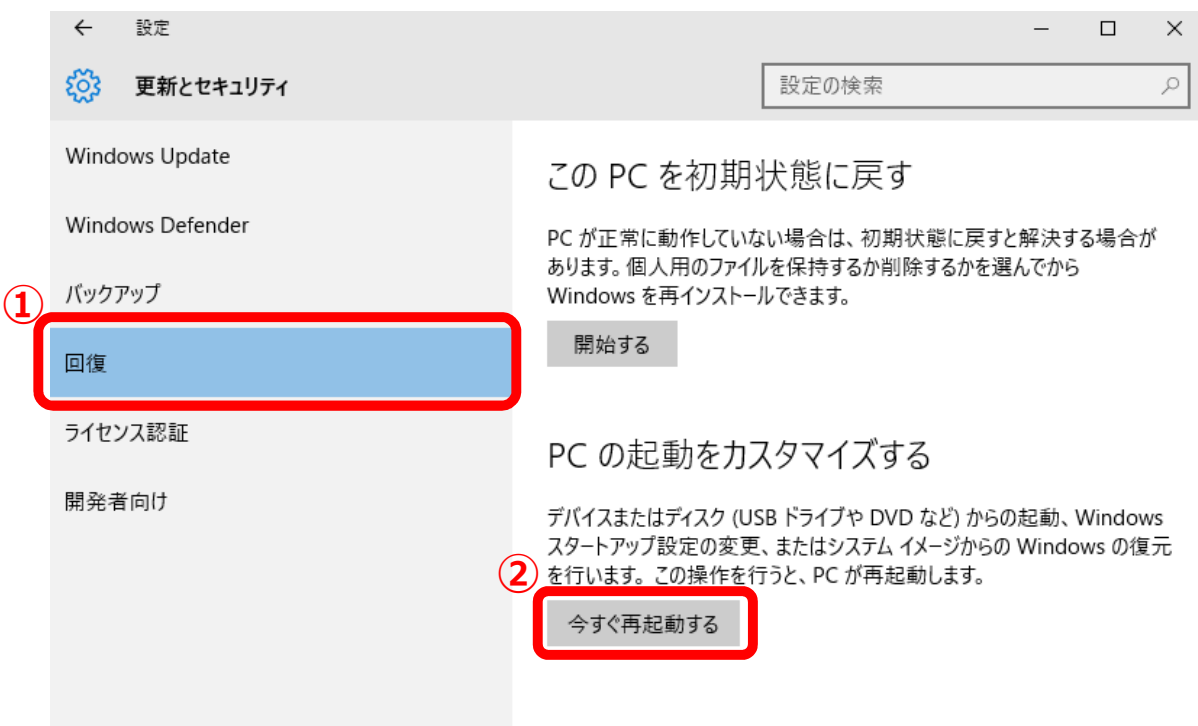
① 画面左下隅のWindowsマーク、またはキーボードのWindowsキーを押してスタートメニューを開き、『設定』をクリックしてください。



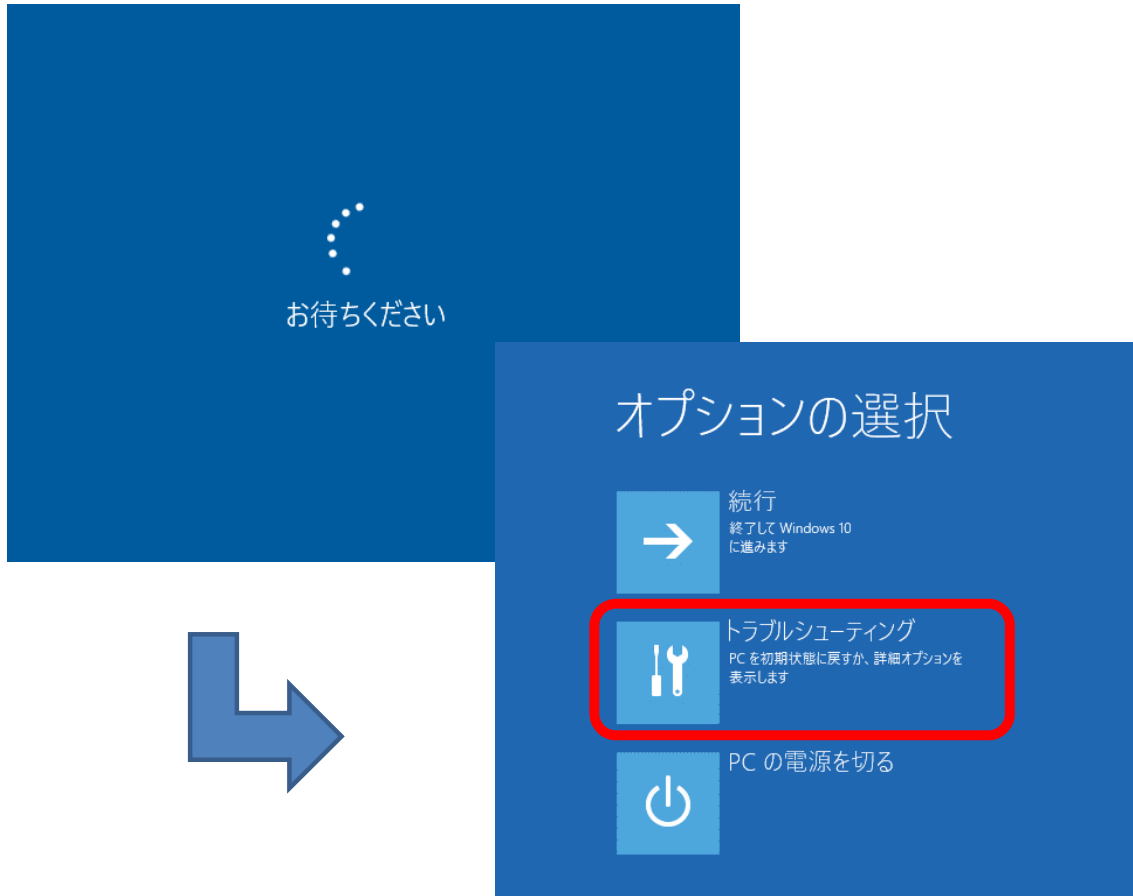
②『更新とセキュリティ』をクリックしてください。



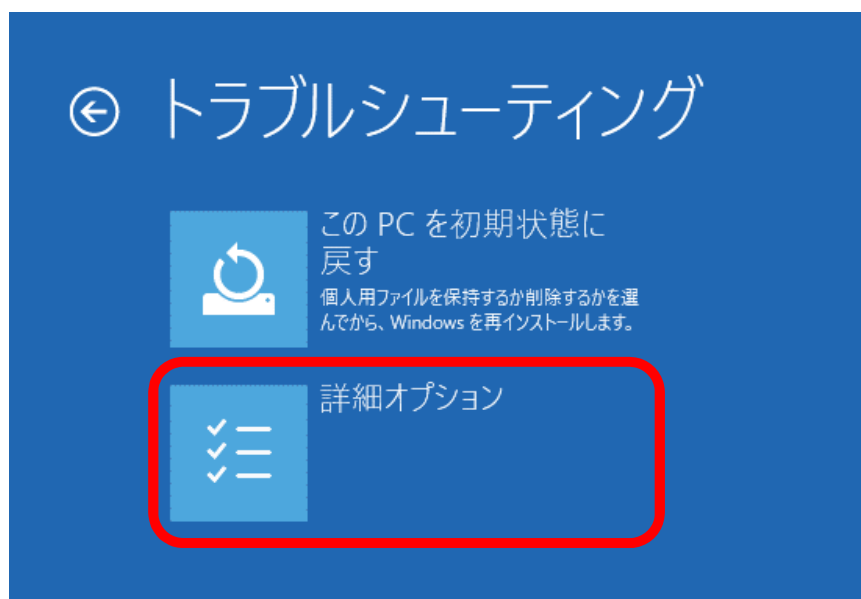
③「更新とセキュリティ」画面が開きます。
左側メニュー「回復」をクリックし、右側メニュー下部の「PCの起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をクリックしてください。



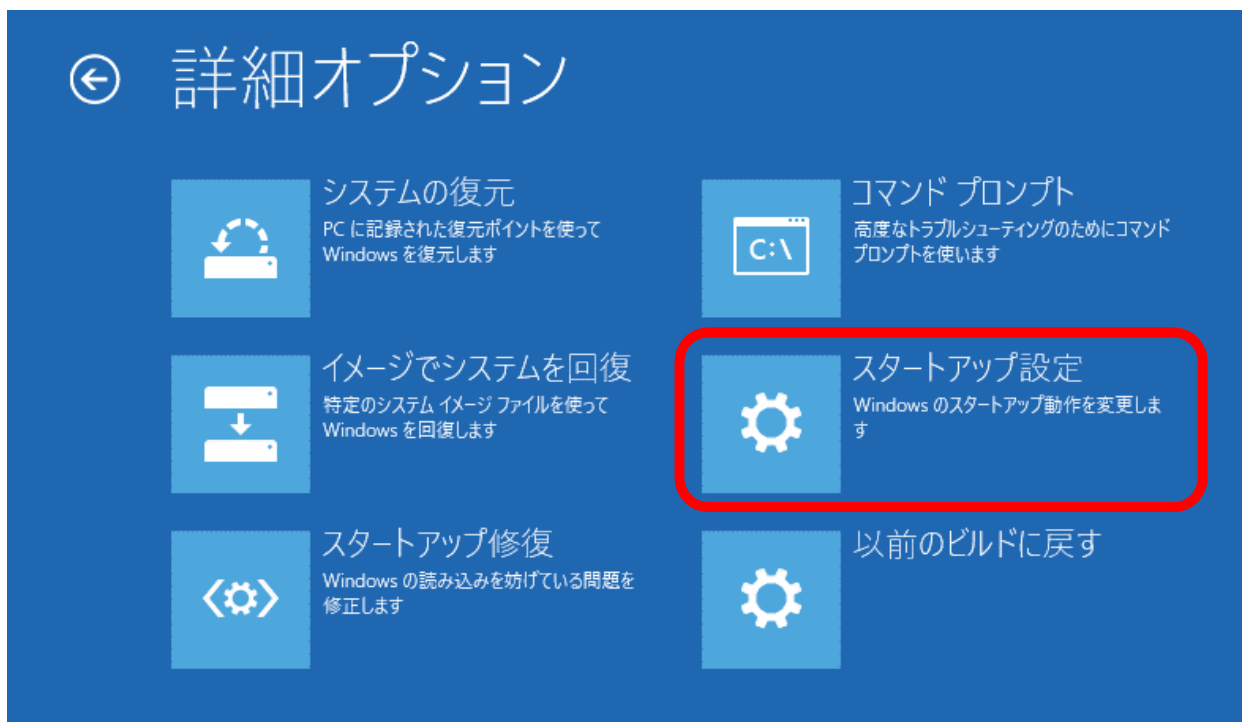
- ④ お待ちください画面のあとに「オプションの選択」画面が表示されます。
「トラブルシューティング」をクリックしてください。



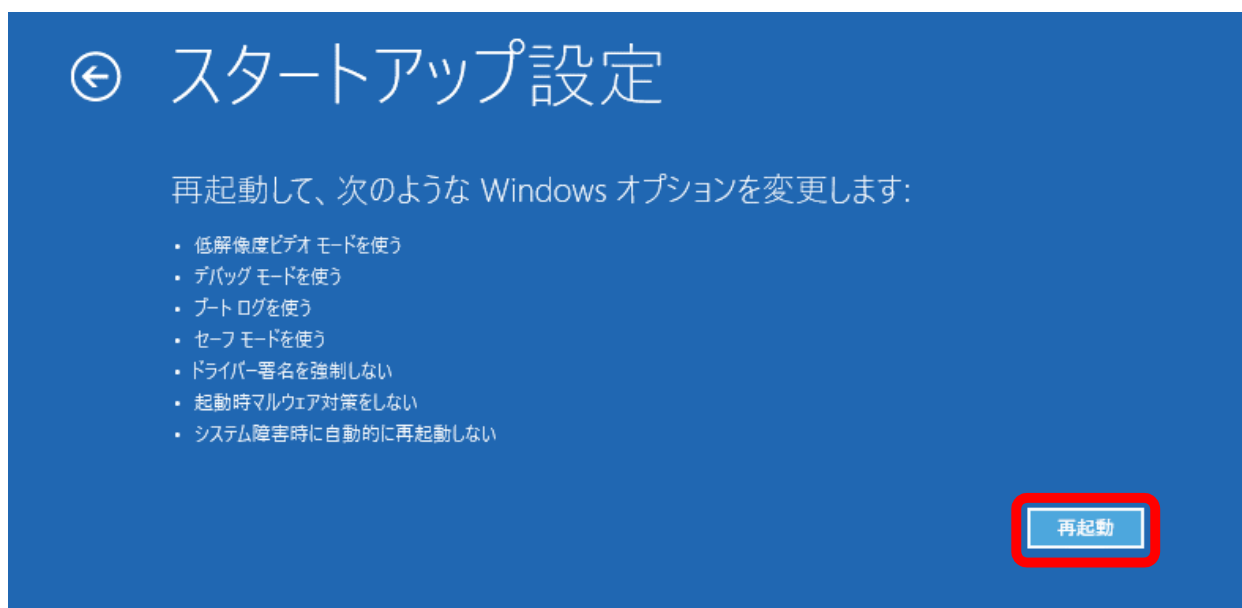
- ⑤ 「トラブルシューティング」画面が表示されます。
「詳細オプション」をクリックしてください。



- ⑥ 「詳細オプション」画面が表示されます。
「スタートアップ設定」をクリックしてください。



- ⑦ 「スタートアップ設定」画面が表示されます。
右下の「再起動」をクリックするとパソコンの再起動が自動的に行われます。



- ⑧ 再起動後、「スタートアップ設定」画面が表示されます。
キーボードの「F7」、または数字の「7」キーを押してください。
一時的に「ドライバー署名の強制を無効にする」設定が完了します。
※次回起動時以降は元の設定に戻ります

スタートアップ設定

オプションを選択するには、番号を押してください:

番号には、数字キーまたはファンクションキーのF1からF9を使用します。

- 1) デバッグを有効にする
- 2) ブートログを有効にする
- 3) 低解像度ビデオを有効にする
- 4) セーフモードを有効にする
- 5) セーフモードとネットワークを有効にする
- 6) セーフモードとコマンドプロンプトを有効にする
- 7) ドライバー署名の強制を無効にする
- 8) 起動時マルウェア対策を無効にする
- 9) 障害発生後の自動再起動を無効にする

その他のオプションを表示するには、F10キーを押してください
オペレーティングシステムに戻るには、Enterキーを押してください

- ⑨ 更新手順2.64ビットのパソコン専用ドライバーのダウンロード/インストールを行って下さい。